

# 研究情報詳細

## 【氏名】

首藤 貴子

SHUTO Takako

## 【所属(職位)】

愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科(専任講師)

## 【取得学位】

修士(教育学)

## 【略歴】

- 1996年4月 愛知県公立小学校 教諭(1998年3月まで)
- 2001年3月 名古屋大学大学院教育発達科学研究科教育学専攻博士課程前期課程 修了
- 2001年4月 名古屋市立中学校 教諭(任期付 2003年3月まで)
- 2010年10月 時事通信出版局教育事業部 非常勤講師(現在に至る)
- 2012年5月 愛知教育大学教育学部 研究員(2015年3月まで)
- 2015年4月 愛知産業大学短期大学国際コミュニケーション学科 専任講師(現在に至る)
- 2016年9月 中京大学教養教育研究院 非常勤講師(現在に至る)
- 2020年4月 日本福祉大学教育・心理学部 非常勤講師(現在に至る)
- 2021年4月 名古屋短期大学英語コミュニケーション学科・桜花学園大学学芸学部 非常勤講師(現在に至る)

## 【主な担当科目】

教育原理概論、社会的養護、保育原理

## 【主な研究分野】

教育学

## 【所属学会等】

日本臨床教育学会、日本特別ニーズ教育学会、日本教師教育学会、中部教育学会

## 【主な研究テーマ】

1. インクルーシブ教育実現に向けた教師の力量形成
2. 障害のある子をもつ保護者の学校参加

## 【主な研究・発表等業績】

1. 『子ども・若者・おとなの語りから見えてくる現代の子育て・教育』(共著)、ほっとブックス新栄、2020年
2. 「通常の学校における障害のある子どもの教育課程をめぐる論点」『愛知産業大学短期大学紀要』第33号、2021年3月、19-32頁
3. 「保護者による「学校との連携」の試み:発達障害のあるわが子のための教育要求の追跡から」『中部教育学会紀要』第21号、2021年6月、43-57頁
4. 『知る・わかる・考える愛知の高校入試:未来をつくる選択へ』(共著)、あいち県民教育研究所、2022年
5. 「教育経営研究における「ナラティブ的探究」の可能性」『愛知産業大学短期大学紀要』第35号、2023年3月、19-31頁

## 【社会的活動】

発達障害等のある子を育てる親の会(豊明市) 活動協力

## 【その他の活動】